

平成 28 年度  
ゼロ予算事業実績報告



平成 29 年 5 月  
大 仙 市

## 1 ゼロ予算事業の趣旨

ゼロ予算事業は、新たな予算措置を伴うことなく、職員一人ひとりの積極的な創意工夫や新しい発想のもと、技術・知識、資産、情報等を最大限活用しながら、市民との協働・連携など多様な手法を用いることによって、市民サービスの一層の充実を図る試みです。そのため、通常業務から一步前に入る取組と考えています。

自治体を取り巻く財政状況は、今後も一層厳しさを増すことが予想されます。その一方で、住民ニーズは多様化しており、そのニーズに積極的に応えていくためにもゼロ予算事業は必要かつ重要な取組となっています。

## 2 これまでの実績

ゼロ予算事業は平成 19 年度から実施されており、これまでの実績は以下のとおりとなっています。

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
実施	35 件	50 件	53 件	47 件	35 件	34 件	35 件	28 件	25 件

## 3 平成 28 年度の実績

平成 28 年度は、新規事業として取り組んだものが 3 件、前年度又はそれ以前から実施している継続事業が 23 件の合計 26 件でした。

ゼロ予算事業は、各種出前講座や公民館のスペース活用など多岐にわたる内容で実施していますが、事業提案部署に偏りがあるなどの課題も見られることから、提案部署の拡大、内容の工夫・改善、一層の市民への周知を図るなど、ゼロ予算事業を市民に活用していただけるよう今後も努めてまいります。

平成 28 年度ゼロ予算事業一覧

No.	事業名	提案部署
1	第 2 回 大仙市中学生議会	議会事務局
2	防災に関する出前講座	総務部 総合防災課
3	大仙市さくらマップ事業	企画部 まちづくり課
4	男女共同参画に関するやわらかい出前講座	企画部 男女共同参画推進室
5	事業所のごみ排出意識啓発事業	市民部 環境交通安全課
6	認知症サポーター養成講座	健康福祉部 地域包括支援センター
7	鮭の稚魚の成長観察	農林部 農業振興課
8	野菜栽培なんでも相談会	農林部 農業振興課 西部新規就農者研修施設
9	大仙市企業インターンシップ事業	経済産業部 企業商工課
10	大仙市オリジナル名刺作成	経済産業部 企業商工課
11	若者就職応援講座	経済産業部 企業商工課
12	シルバー人材センター地域窓口支援事業	経済産業部 企業商工課
13	市内企業データベースの公開	経済産業部 企業商工課
14	山野草と登山を楽しむウォーキング事業	生涯学習部 生涯学習課
15	自然と文化に触れる会	生涯学習部 生涯学習課
16	はなだて優遊学	生涯学習部 生涯学習課 花館公民館

No.	事業名	提案部署
17	刈和野の大綱引き展示ギャラリー	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
18	地域文化ギャラリー	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
19	なんがいキッズプロジェクト 「こんなに広い私たちの大仙」	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
20	ゲストティーチャー紹介事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
21	学力レベルアップ事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
22	学校図書館支援事業	生涯学習部 生涯学習課 総合図書館
23	払田柵跡古代体験フェス 2016	生涯学習部 文化財保護課
24	旧池田氏庭園 結婚記念・金婚式記念写真 撮影応援事業	生涯学習部 文化財保護課
25	大仙市文化財めぐり	生涯学習部 文化財保護課
26	真山公園クリーンアップ事業	仙北支所 農林建設課

平成28年度ゼロ予算事業実績

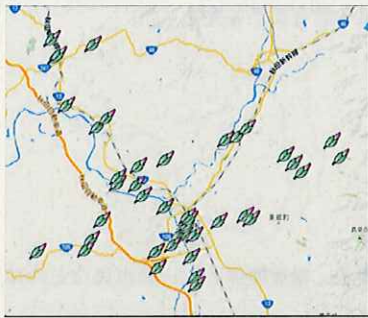
No.	1	事業名	第2回 大仙市中学生議会	提案部署	議会事務局
<b>事業内容</b> 目的：市議会及び市政への興味と理解を深めてもらうため。 内容：市内の中学校1～2年生を対象に、議会並びに教育委員会、市の3者による共催事業として「中学生議会」を実施。各学校の中学生議員が一般質問をして、始めに関係部長が答弁し、再質問に対しては、市長・副市長・教育長が答弁をした。 日時：平成29年1月12日（開会は午後1時） 場所：大曲庁舎3階 本会議場 参加者：中学生議員／市内11校から2名ずつの計22名 大仙市当局／市長、副市長、教育長、代表監査委員、各部長 傍聴席／教育委員、市議会議員、市内校長会、連合PTA役員、保護者、報道関係者、一般市民など約40名が入場					
<b>事業効果・成果</b> ・中学生議員からの提言により、市政への貴重な意見を聞くことができた。また、将来を担う中学生にとっても、貴重な体験となったと感じる。 ・学校関係者や中学生議員の父兄も傍聴に訪れたことから、今後の市議会の活性化につながる。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続
No.	2	事業名	防災に関する出前講座	提案部署	総務部 総合防災課
<b>事業内容</b> 目的：市民の防災意識の向上と、地域住民が自主的な防災活動を行う自主防災組織の結成拡大 内容：市内の自治会・自主防災組織等を対象とした防災出前講座（不定期） 実施回数：計12回（H29.1.19現在） 講話時間：約20～30分／1回 受講人数：約540人					
<b>事業効果・成果</b> 目標とする市内自主防災組織の組織率100%に向け、組織が未結成の自治会へも積極的に出向き、防災講話のみならず、自主防災組織の設立についても説明を行った。その効果もあり、大仙市全体の組織率はH27年度末の78.6%から、H29年1月末には84.9%まで向上した。 また、今年度は中学生向けに防災講話や災害図上訓練を行い、若い世代の防災知識の向上や関心を高めることができた。					
今後に向けての課題・改善点	今後は、大曲・西仙北・中仙・協和地域において重点的に防災講話を行い、各支所と連携しながら早期に市内自主防災組織率100%の達成を目指す。市民の防災意識を高めながら、災害に強いまちの基盤づくりに努める。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	3	事業名	大仙市さくらマップ事業	提案部署	企画部 まちづくり課
-----	---	-----	-------------	------	------------

事業内容

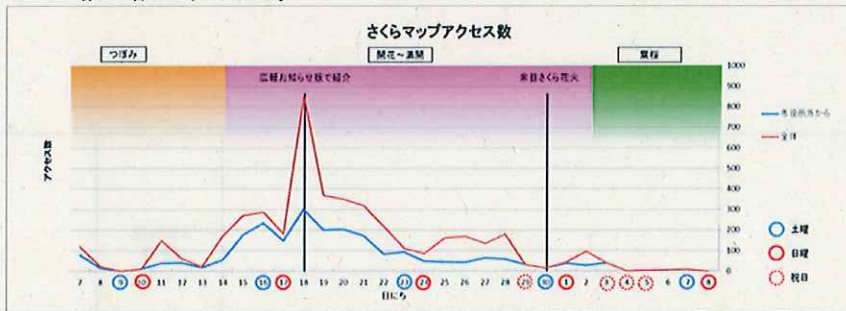
日本の春を象徴する花のひとつである桜について市民の関心を高め、市内に生息している桜に対する保全意識の醸成を図ることを目的とし、市内における桜の分布や開花状況等の情報発信を行うもの。職員や市民から桜の生息地や開花状況に関する情報を提供いただき、平成28年度は市内47カ所の情報を大仙市ホームページ上で公開した。



地域	No	場所	地域	No	場所	
大田	1	鴨居駅前通り	中心	25	道の駅わかせん	
	2	あけぼの児童公園		26	ハルカ公園	
	3	あけぼの町公園		27	ツルビ公園	
	4	植物園(大曲百景)		28	大曲河川公園	
	5	新緑の児童公園		29	黒山ふれあいの森林遊楽施設	
	6	清豆農産物学校		30	あつ森公園 (道の駅わかせん)	
	7	松島公園		31	香取児童公園	
	8	植物園(川敷(川音))		32	静見川児童公園	
	9	大曲中央公園		33	藤島公園	
	10	緑野公園		34	黒松のシダレザクラ	
	11	福平川河川敷		東外	35	黒野自由園
	12	あけぼの児童公園			36	あけぼの児童公園
	13	緑公園			37	あけぼの児童公園
	14	川原橋公園		北外	38	田原外小学校校庭
	15	あけぼの児童公園			39	あつ森公園
神岡	16	あけぼの公園	北北	40	黒山公園	
	17	あけぼの公園		41	松島公園	
	18	神岡中央公園 (道の駅わかせん)		42	あけぼの児童公園	
西北	19	児童公園	大田	43	作工の森	
	20	あけぼの児童公園 (神岡球場)		44	大曲河川公園	
	21	あけぼの児童公園		45	緑公園	
	22	あけぼの児童公園		46	大曲スキー場	
	23	大曲公園		47	道の駅わかせん	
	24	大曲河川公園				

事業効果・成果

提供された情報を基に市内の桜に関する情報を「大仙市さくらマップ」としてホームページ上で公開した。これにより、市内の桜の名所を再確認するとともに、市の魅力を発信することが出来た。また、市民との協働により桜の情報をPRすることで、桜の保全に対する市民の意識の向上につながったと考えられる。4月初旬から約1か月で、市役所外から2,292件のアクセスがあり、特に広報お知らせ版で紹介した後や、土日祝日の前などにアクセス数の増加が見られる。



今後に向けての課題・改善点	市民の方々からの情報提供が少ないため、電話や窓口での募集も継続しながら、メール送信等で情報提供しやすい仕組み作りに努めるとともに、市民への周知を強化していく。 また、開花時期や連休に合わせて更新を増やす等、更新回数や更新日についても見直しを行いながら、市民の桜への関心を高め、市の新たな魅力を発見する機会を創出するために、今後も事業を継続していく。	28年度区分	継続
---------------	---	--------	----

No.	4	事業名	男女共同参画に関するやわらかい出前講座	提案部署	企画部 男女共同参画推進室
-----	---	-----	---------------------	------	---------------

事業内容

市内の団体等を対象に、それぞれの要望に合わせた内容で出前講座を実施。

- 回数：4回
- 対象人数：612人
  - ①大曲工業高校1年…140人
  - ②大曲高校2年…226人
  - ③大曲農業高校1年…173人
  - ④西仙北高校1年…73名

- 内容：市内高校での生徒を対象とした「みんなでキズク×キズク講座」(暴力・DV・デートDV防止講座)

事業効果・成果

・若年層へ働きかけることで、早くから男女平等の考えが身に付き、将来の男女共同参画社会づくりに繋がっていく。  
・座学に加えて、男女共同参画のあり方を体験して頂けるような参加型・学び合いの方式を取り入れることで、参加者自らが気づき、それぞれの課題解決に向けた取組を始めるきっかけとなっている。

今後に向けての課題・改善点	講座内容の充実を図るとともに、より一層の周知に努める。	28年度区分	継続
---------------	-----------------------------	--------	----

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	5	事業名	事業所のごみ排出意識啓発事業	提案部署	市民部 環境交通安全課
<b>事業内容</b> 事業活動に伴って生ずる事業系一般廃棄物は、一般廃棄物収集運搬許可業者に収集運搬を委託しているケースが多いことから、事業所を訪問することにより、ごみの排出に対する意識の向上と資源ごみの分別についての啓発を目的として実施した。 平成28年度は、市内の飲食店などを訪問し、食べ残しや調理くずなど食品残渣の現状やごみ処理方法等の調査するとともに、ごみの適正処理について指導した。 また、今後市が取り組んでいくこととしている、食品ロス削減に向けた取組を、より効果的に実施していくため、事業者としての考え方や要望等についても聞き取りを行った。					
<b>事業効果・成果</b> 事業者からの聞き取りやアンケートの内容から、市が取り組もうとしている食品ロス対策については、概ね好意的に受け取っていただいていることが確認できた。					
今後に向けての課題・改善点	今回の調査は、市内8事業者のみであったが、平成29年度に予定されている次期一般廃棄物処理基本計画の策定や、食品ロス削減に向けた具体的な取組の検討にあたっては、より多くの事業所に対してアンケート調査を行うなどし、広く意見、要望等を取りまとめる必要がある。			28年度区分	継続

No.	6	事業名	認知症サポーター養成講座	提案部署	健康福祉部 地域包括支援センター
<b>事業内容</b> 地域住民や職域団体、中高生等に対して、「キャラバン・メイト」という講師役が認知症について講話する。終了後は認知症サポーターとして地域や職場などで、自分の出来る範囲で支援していくこととなる。最終的に「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指していく。					
実施回数：27回 サポーター数：689人（大仙市の認知症サポーター総数 4,784人）※H29.3.31現在					
<b>事業効果・成果</b> 認知症サポーターを増やすことにより、認知症についての理解が広まっていると感じる。職場等で、サポーターの証であるオレンジリングを付けている人も見かけるようになっている。					
今後に向けての課題・改善点	・多くの人に認知症を理解をしてもらうために、より広く認知症サポーター養成講座についてPRしていく必要がある。 ・現在キャラバン・メイトは223人いるが、そのうち講座を開催したことのあるメイトは114名である。非活動メイトを活動へと向けられるかが課題である。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	7	事業名	鮭の稚魚の成長観察	提案部署	農林部 農業振興課
<b>事業内容</b> 秋に玉川漁場で採捕し、市営水産ふ化場にて受精させた鮭の卵を、希望する市内小学校へ配布し、ふ化の瞬間とその後の成長観察や給餌等の作業、春の放流を体験してもらうことで、自然環境や生命の大切さを学んでもらった。また市役所大曲庁舎、花館公民館、仙北地域振興局、JR大曲駅等で稚魚の展示を行った。					
○事業対象：希望する市内小学校（4校程度） ○実施期間：2月～翌年度4月 ○実施内容：発眼卵の提供、水槽の設置、観察・給餌指導、放流サポート ・放流式（4月12日）－玉川河川敷 花館、四ツ屋、内小友、神岡小学校（児童 合計177名） ・水槽設置・発眼卵配布・観察指導（1月下旬）－花館小学校 ・水槽設置・稚魚飼育展示（3月上旬～3月下旬）－西仙北小学校、協和小学校 （3月中旬～4月上旬）－四ツ屋小学校、南外小学校 ・水槽設置・稚魚展示（2月上旬から3月9日）－花館公民館 （2月23日から3月9日）－仙北地域振興局 （2月23日から3月22日）－大曲庁舎、榊丸茂組、JR大曲駅					
<b>事業効果・成果</b> 鮭は海を回遊し3～4年後には、子孫を残すため生まれた川に帰ることから、短期間でも鮭の成長、旅立ち、回帰にかかわることにより、郷土の大切さを学ぶことができる。 また、公共施設で稚魚展示することにより、来庁する市民等へ事業の内容や、鮭事業の伝統をPRすることができる。特にJR大曲駅では、展示によって大きなPR効果を得ることができたと考えている。					
今後に向けての課題・改善点	・現在実施している小学校以外の小学校での実施。 ・希望する団体には、ふ化場やウライの見学会も実施する。 ・希望する団体に、サケに関する出前講座を実施し、ふ化放流事業を環境教育に利活用する。 ・取り組みを広げ「鮭資源等確保活用事業」を市民にPRする。			28年度区分	継続

No.	8	事業名	野菜栽培なんでも相談会	提案部署	農林部 農業振興課 西部新規就農者研修施設
<b>事業内容</b> ○内 容：野菜の栽培で分からないことや、野菜作りで日頃から悩んでいることについての相談会。また、実際に研修施設で栽培している作物を見ながらの栽培指導。 ○日 時：平成28年6月29日（水）午前9時30分～午前11時30分 ○場 所：大仙市西部新規就農者研修施設 ○講 師：秋田県仙北地域振興局農林部農業振興普及課職員（1名） 大仙市西部新規就農者研修施設農業専門技術員（2名） ○参加者：19名 【地域内訳】 大曲2名、神岡1名、西仙北5名、中仙4名、協和3名、南外2名、仙北2名 ○備 考：参加者へ施設の野菜を差し上げた。また、無記名のアンケートを実施した。					
<b>事業効果・成果</b> ・野菜栽培で分からないことや悩んでいることが解決できたという声が多く、参加者の知識の習得や、栽培技術の向上を図ることができた。 ・当施設や施設内での研修状況等をPRできたことで、農業への関心が高まり、担い手や研修生の確保につながっていくと感じた。					
今後に向けての課題・改善点	・参加者が前年より7名少なくなっており、周知方法等について検討していく。 ・施設のPRをもっと展開するべきとの意見があったので、そこも考慮して事業を実施していく。			28年度区分	継続



平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	9	事業名	大仙市企業インターンシップ事業	提案部署	経済産業部 企業商工課
<b>事業内容</b> 目的：市内企業と県内大学生をインターンシップを通してマッチングし、就業先として大仙市をPRすること。 内容：市が企業のインターンシップ受入の有無を取り纏め、その結果を大学に提示する。平成28年度は市と連携協定書を締結している秋田大学と事業を実施した。 ※今年度実績 インターンシップ受入受諾企業：8社 インターンシップ：1社1名（9月）					
<b>事業効果・成果</b> インターンシップ受入可能な企業の掘り起こしが出来たこと。					
今後に向けての課題・改善点	・移動手段や宿泊場所等の理由で、インターンシップを断念した学生がいたので、旅費支援を検討していく。 ・インターンシップ参加者が少なかったため、県内の大学すべてに範囲を広げる。			28年度区分	新規

No.	10	事業名	大仙市オリジナル名刺作成	提案部署	経済産業部 企業商工課
<b>事業内容</b> 目的：市職員や関係団体、市議会議員、市出身者等が、オリジナル名刺を活用して大仙市をPRすることにより、企業誘致や観光振興につなげることを目的としている。 内容：市内印刷業者の協力を得て「秋田県大仙市は企業誘致に取り組んでいます」（市職員、市議会議員向け）、「私は秋田県大仙市を応援しています」（関係団体、市出身者等向け）の一文とともに、市の位置図・観光名所・PRポイントなどを写真・イラストで紹介するフルカラー見開き名刺を作成。デザインは平成28年版に更新し、28年3月22日から受け付けを開始し、通年の申込みを受け付けた。代金は100枚1セットで3,500円とし、大曲の花火とまるびちゃん、大仙市を代表する名所とイベントをあしらったものの、計4種類のデザインから任意に選べるものとした。 実績：平成28年度中は、職員37名・市議会議員1名・首都圏在住者等2名の計40名が注文。					
<b>事業効果・成果</b> 秋田県内での立地を検討する首都圏企業の会合で配布するなど、大仙市を広くPRすることができた。					
今後に向けての課題・改善点	・今後も、ふるさと会や企業懇話会等の首都圏在住の市出身者が集う機会での案内を積極的に行い、特に首都圏在住の市出身者の利用増を図る。 ・デザインを見直し、より多数の方々に利用してもらいやすいデザインを検討していく。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	11	事業名	若者就職応援講座	提案部署	経済産業部 企業商工課
<b>事業内容</b> 目的：求職者のスキルアップを図りながら働く意欲を高め、内定に結びつける。 内容：高校・短大・大学・専門学校の新卒者を含む30歳未満の求職者を対象に、働くために必要とされる基礎知識やビジネスマナーを修得する講座のほか、企業の経営者や人事担当者から、必要とされる人材について直接話を伺う企業講話等を実施する。 日時：9月2日(金)、8日(木)、15日(木)、21日(水)、30日(金)の計5回実施 会場：大曲地域職業訓練センター 参加者：計5名					
<b>事業効果・成果</b> 受講後、就職まで結びついた人もおり、離職してからなかなか就職活動を行えなかった人が、活動を始める切っ掛けとなった。					
今後に向けての課題・改善点	・講座をすべて受講し終えるまでが比較的長く、すべて受講できなかった人がいたので、内容をコンスタントに、期間を短くして実施する必要がある。			28年度区分	継続

No.	12	事業名	シルバー人材センター地域窓口支援事業	提案部署	経済産業部 企業商工課
<b>事業内容</b> 内容：シルバー人材センターへの市民からの作業依頼に伴う仮受付業務と、就業後にシルバー会員から提出される報告書の送致に関する業務を、市が協力する。 ○仮受付業務 市民(作業依頼) → 各支所市民サービス課(仮受付) → シルバー人材センター(依頼者へ連絡、依頼業務完了) ○就業報告書送致 シルバー会員 → 各支所市民サービス課(保管、送致) → 企業商工課(毎週火曜日) → シルバー人材センター(就業確認、就業配分金支払い) → シルバー会員					
<b>事業効果・成果</b> 各支所市民サービス課を窓口とすることにより、利用者及びシルバー会員の利便性を高められている。					
今後に向けての課題・改善点	特になし			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	13	事業名	市内企業データベースの公開	提案部署	経済産業部 企業商工課
<b>事業内容</b> 目的：大仙市のホームページ上で、市内の製造業企業の製品や技術について情報発信を行い、管外からの受注及び管内企業間の受発注の促進を図る。  内容：掲載は企業の希望により行い、随時更新する。データベースは業種別と五十音順の2つのカテゴリから企業を検索することが可能。また、企業情報はPDF出力も可能であり、企業のホームページへリンクを設定している。					
<b>事業効果・成果</b> 企業訪問時に紹介・案内を実施したこともあり、平成28年度1月現在の登録数は27社である。					
今後に向けての課題・改善点	掲載企業数の増加が鈍化してきているため、引き続き企業訪問時に登録を呼びかけるほか、掲載する業種を製造業以外にも広げるなど登録企業数の増に努める。また、情報を最新の状態に保てるよう、掲載企業との確認作業を定期的に行っていく。			28年度区分	継続

No.	14	事業名	山野草と登山を楽しむウォーキング事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課
<b>事業内容</b> 実施日時：平成28年5月10日（火）8:45～16:10 参加人数：一般30人（及び会員8人、担当5人） 実施場所：神岡地域近隣 <b>実施内容</b> 8:45 集合・日程説明（9:00出発） 9:25 羽黒山登り口着・準備運動等 9:45 「山野草軽登山」（登り口～三十三番観音～三峰山） 11:50 移動・昼食（～13:00） 13:00 ウォーキング（野草観察・解説） 13:30 バス移動・大浦沼ウォーキング（野鳥観察・解説） 15:05 笹倉公園着・ウォーキング（自由散策。15:50出発） 16:10 市民会館着・終わりの会・解散					
実施内容のイメージ写真： 					
<b>事業効果・成果</b> 昼頃より弱い降雨があったものの、予定していた事業内容を全て履行することができた。今年度も新しいコース設定を実現することができ、大仙市西部の新たなコースで実施することができた。 また、今回も少人数によるグループ分けと、それぞれに案内人を随行させたところ、大人数で一方的な説明を聞きながら回る事業に比べて、懇切丁寧な説明を受けることができたことと非常に好評であり、今後も案内人の確保ができる限り、このような少人数編成が望ましいように思われた。 当日実施したアンケートによれば、参加者から100%に近い満足をいただいたことから、隠れた名所の魅力をPRする上で大きな成果が上げられたように思う。 今後も、市内のさまざまな地域資源について学ぶことができる「地元学」の学習機会を提供していく上で、講師役の市民団体と協議し改善を加えながら、さらなる学習内容の向上を図っていく。 また、これまで学習者の立場であった市民や団体が講師を務める「行動人」として、今後も一層地域の学習活動に参画いただくことにより、地域全体の生涯学習振興が図られていくよう継続実施していく。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	15	事業名	自然と文化に触れる会	提案部署	生涯学習部 生涯学習課
<b>事業内容</b> 実施日時：平成28年6月20日（月） 参加人数：一般13人（担当1人） 実施場所：平鹿（白藤清水自然公園、浅舞公園等） ※白藤清水自然公園が集約された環境であり、移動に時間を要しない視察先であったことや、近隣に他の視察場所がなかったことにより、浅舞公園を追加で研修地として訪問した。					
<b>事業効果・成果</b> 午前中は雨が降り、傘を差しての散策となったが、浅舞公園散策時には回復し、全体の計画どおり履行することができた。時間配分に余裕があったこともあり、参加者が個人のペースで知識を深めていただくことができ、好評であった。					
今後に向けての課題・改善点	研修のコース設定等においては事務担当職員のみで立案したため、市民団体がより主体性を持って、コース設定と視察計画を立案できる協議を持つことが必要である。今後は、市民団体にグループリーダーを務めてもらうことも検討し、内容のさらなる充実を図っていく。			28年度区分	継続
No.	16	事業名	はなだて優遊学	提案部署	生涯学習部 花館公民館
<b>事業内容</b> 目的：地域のみなさんが気軽にコミュニケーションを図りながら、それぞれの特技などを学び合い、自己の心やスキルを磨き続けられるような機会を提供する。 ○老人クラブレクリエーション交流大会 実施日：平成28年5月25日（水）午前10時～11時15分 場所：花館公民館 体育館 参加人数：59名 ○手芸教室（ミニミニぼんでん作り） 実施日：平成28年2月2日（木）午前10時～12時 場所：花館公民館 参加人数：8人					
<b>事業効果・成果</b> 今年度は、昨年度まで事業の一環として行われていた「編み物教室」がサークルへと発展し、自立して活動が行われるようになった。今後も行動人の発掘と育成をしながら、その能力を発揮できる場を提供していくと同時に、地域の要望も考慮しながら、他の事業も企画していく。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	17	事業名	刈和野の大綱引き展示ギャラリー	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
<b>事業内容</b> 公民館ホールの一角に、4月から7月の4ヶ月間にわたり、国指定重要無形民俗文化財である「刈和野の大綱引き」を、来客者に広く知ってもらうために、綱の模型やポスター、提灯、半纏を展示した。現在は、2月10日の本番も間近であるため、ユメリアに場所を変えて展示し、さらなる周知を図っている。					
<b>事業効果・成果</b> ホールの一角と狭いながらも、綱引きについて広くアピールできたと感じる。					
今後に向けての課題・改善点	展示スペースがホールの一角と限られているため、展示品の大きさや品数を制限しなければならなかった。ミニ綱などのように、実際に綱引き本番に使用するものを展示できれば、さらなる地域活性化に繋がると感じる。より周知を徹底していき、地域外の来館者増加や、大綱引き本番の来客者増加を目指す。			28年度区分	新規

No.	18	事業名	地域文化ギャラリー	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
<b>事業内容</b> 一年を通して公民館を解放し、一般の方が趣味で作成した作品の展示により、地域住民への文化振興の普及を図った。展示品は、制作者が個人で搬入を行い、また、展示内容についても自分たちでアレンジして、鑑賞者へアピールした。					
(1) 嵯峨栄一氏 (木の化石展示) 5月～ (2) 藤井トシ・吉田純子 (エコクラフト) 8月～ (3) 藤井トシ・吉田純子 (樹脂粘土) 12月～ (4) 生涯学習奨励員 (リボンアートフラワー) 12月～ (5) ちぎり絵サークル (ちぎり絵) 4月～12月					
<b>事業効果・成果</b> ホールの空きスペースを利用した展示ではあるが、たくさんの来館者が足を止め鑑賞頂く事が出来た。					
今後に向けての課題・改善点	展示スペースが十分な広さでないため、展示品数を制限しなければならなかった。今後は、限られたスペースの中でも、より文化振興が普及されるように、展示者や各種団体と話し合い、展示の順番や時期を考慮していく。また、同じ人だけでなく、もっと広く利用して頂くようPRしていく。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	19	事業名	なんがいキッズプロジェクト 「こんなに広いわたしたちの大仙」	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
<b>事業内容</b> 目的：地域施設の協力を得て見学や体験活動を行うことで、児童とそこで働く人たちとの交流を図るとともに、仕事に対する興味関心を深めることを目的とする。 内容：小学校3年生以上の児童を対象に、市内の名所や施設見学、体験活動などを通じて、「自分たちの住んでいる大仙」への興味関心を深めるための社会科見学バスツアーを実施する。 実施日時：平成28年7月28日（木） 参加人数：13人 見学場所：西仙北中央公民館、大佐沢公園、和ピア協和市民センター、くらしの歴史館					
<b>事業効果・成果</b> 市内施設の協力を得て見学先の説明や体験、指導を受けることにより、指導者に対する経費（謝礼など）を使わずに学習することができた。					
今後に向けての課題・改善点	大仙市内の施設（公共施設）など見学先が限られてきているので、今後は様々な企業にも働きかけ、事業の目的を理解してもらい、協力を得られるようにする。			28年度区分	継続

No.	20	事業名	ゲストティーチャー紹介事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
<b>事業内容</b> 太田東小学校2年の生活科の授業で行われる「まちたんけん」の学習の中における、テーマ「花のまち太田」へ講師を紹介。（6月）					
<b>事業効果・成果</b> 世代間交流とともに、実体験を通じた授業を行うことにより、児童生徒の学習意欲の向上が図られた。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	21	事業名	学力レベルアップ事業	提案部署	生涯学習部 太田公民館	生涯学習課
<b>事業内容</b> 【太田キッズ学び教室】児童の長期休業中に、ボランティアによる自学自習の支援を行った。 開催日時：夏季 7月27日、28日、29日 10:00～11:30 冬季 12月26日、27日 10:00～11:30 参加人数：夏季 計444名 冬季 計130名 会 場：太田文化プラザ、太田支所会議室、おおた児童クラブ(夏季のみ)						
<b>事業効果・成果</b> 地域が連携して子どもを守り育てる意識が助長されたほか、学力向上とボランティア意識の向上が図られた。						
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続	

No.	22	事業名	学校図書館支援事業	提案部署	生涯学習部 総合図書館	生涯学習課
<b>事業内容</b> 子どもの読書推進のため「子ども読書支援センター」を設置して、公立図書館と学校図書館との連携を図り、読書に親しめる環境の整備を行った。具体的な事業内容は以下の通り。 ○新一年生への図書館利用案内 4月上旬に管内の小学校新1年生（576人）を対象に図書利用カードの申請を呼びかけ、併せて学校側に団体貸出の利用や読書推進事業のPRを行った。 ○「親子で読みたいブックリスト」の作成 11月の第1木曜日「だいせん読書の日」に合わせて、各図書館で「親子で読みたいブックリスト」を作成し、小中学校、幼稚園、保育園、高齢者施設に読書推進の啓発を行った。ブックリストからの貸出は少なかったが、この日を中心とした約1ヶ月間の小中学校への貸出冊数は1,459冊となった。 ○職員による講師派遣 学校や保護者の方々に、本の修理や図書室の展示方法などを助言したり、読み聞かせボランティアの派遣を行ったりした。また、小中学校からのフィールドワークにも全面的に対応した。						
<b>事業効果・成果</b> ・学校への団体貸出の利用が定着してきたことで、調べ学習などの授業にクラス単位で図書資料が利用されるようになり、学校図書館では対応しきれない多様なサポートが実現できている。 ・読み聞かせボランティアを派遣することにより、学校での読書習慣づくりに役立った。地域のボランティアにとっても、活動に弾みがつき、人材育成への関心が高まっている。 ・公立図書館と学校図書館が連携と協力を継続していければ、子どもの生涯にわたる読書活動を推進するだけでなく、読書以外の分野でも交流が広がり、公共図書館が持つ情報発信としての機能を果たしていくことにもなる。将来的に豊かな地域づくりへの基盤となることが期待される。						
今後に向けての課題・改善点	・小中学校の長期休業前に「図書だより」を一部の図書館では発行したが、新刊案内「図書館へ行こう」は発行できなかった。 ・学校図書館からの環境改善や読書啓発、必要な資料の提供等といった要望に対して、より効果的な支援を行っていくために、具体的な情報が得られるよう担当職員同士の意見交換と、情報提供の機会を設けることが課題となる。互いに補足できる点を明確にして、事業の充実に努めていく。			28年度区分	継続	

平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	23	事業名	払田柵跡古代体験フェス2016	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
<b>事業内容</b> ○目的 小学生の夏休み期間に合わせ、秋田県第1号の貴重な国指定史跡である払田柵跡で、古代の生活に触れる体験を通して、地域の歴史や現代の生活との違いについて学習することにより、郷土愛を育み、豊かな人格形成の一助となることを目的とする。 ○日程 平成28年8月3日(水) 8:50 受付開始 9:00 内容説明 9:05 木簡はがき・絵馬づくり、勾玉づくり、平安衣装着用、乗馬、南門登上、火おこし、弓矢、投壺、赤外線カメラ(スタンプラリー形式で順にまわる) 12:00 終了 ○会場 払田柵跡史跡公園内 ○参加人数 80人(子ども40人・大人40人)					
<b>事業効果・成果</b> ・史跡や埋蔵文化財に対する興味・関心を高め、市民の文化的向上を図ることができた。 ・普段史跡を訪れることのない層を呼び込むことで、文化財の保存整備に対する普及啓発を図ることができた。 ・広報に感想のお便りが掲載されるなど、成果があった。					
今後に向けての課題・改善点	・準備と打ち合わせ不足により、担当職員が個々の体験について不慣れであったため、十分な説明や対応ができなかった。事前に道具の使い方などを熟知して望む必要がある。 ・事業内容が体験に重きを置いていたが、文化財と体験の関係性についての説明が不足していたため、文化財が市民生活において有益であることを、十分に伝えることができなかった。より質の高い活用事業していく必要がある。			28年度区分	新規
No.	24	事業名	旧池田氏庭園 結婚記念・金婚式記念写真撮影応援事業	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
<b>事業内容</b> ○ご結婚記念写真撮影(前撮り) 11月1日(火)2組 和装で庭園内数箇所にて撮影。 ○金婚式記念写真撮影 10月26日(水)23組 金婚式終了後、ご持参のカメラにて撮影。(雪見灯籠・洋館前他)					
<b>事業効果・成果</b> 来園者にとっては旧池田氏庭園が人生の佳き節目の思い出になり、大変喜ばれている。また、ご結婚の前撮りや金婚式撮影で庭園が賑わったことで、一般客の集客にもつながり、市民の方々に旧池田氏庭園が周知され、身近なものになったと思われる。今後も継続していく必要がある。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続



平成28年度ゼロ予算事業実績

No.	25	事業名	大仙市文化財めぐり	提案部署	生涯学習部 文化財保護課
<b>事業内容</b> ○実施日：平成28年9月21日（水） 午前9時～午後4時 ○参加人数：22名 ○行程：大仙市総合市民会館集合 ↓ 浜倉・川港親水公園（角間川地域） ↓ 国登録有形文化財 本郷家住宅 ↓ 八幡神社・奉安殿 ↓ 角間川公民館 柴田洋子さん作品 ↓ 曹溪寺（中仙地域） 市指定文化財 佐竹北家御霊屋 雲龍 ↓ 鈴木酒造 ↓ 二日町公園・御役屋門 ↓ 道の駅なかせん ↓ 大仙市総合市民会館解散					
<b>事業効果・成果</b> 参加した市民の方々の文化財への知識や関心が深まるとともに、公開活用により文化財の所有者・管理者側の保存意識の醸成を図ることができた。					
今後に向けての課題・改善点	飽きのこない魅力あるコースの設定と、文化財について説明していただけの方の確保。			28年度区分	継続

No.	26	事業名	真山公園クリーンアップ事業	提案部署	仙北支所 農林建設課
<b>事業内容</b> ○事業内容 観光客や参拝客が多い春と夏の年2回実施。職員とシルバー人材派遣労働者が、仙北地域の観光スポットのひとつである真山公園の草刈りとゴミ拾い、高梨神社の参道清掃を行い、来訪者へ快適な環境を提供する。 ○実施日時及び参加人数 ・1回目 平成28年4月14日（木）13:00～16:00 27名参加 ・2回目 平成28年8月5日（金）9:00～12:00 31名参加					
<b>事業効果・成果</b> 普段利用されることの少ない公園だが、平成28年度は真山公園での観桜会や、高梨神社の100年祭といった様々なイベントが開催され、例年に比べて観光客や地域住民が訪れることが多かった。 普段の管理と定期的な清掃活動によって清潔な公園を維持することで、公園を利用する市民に快適な環境を提供することができた。それによってイベント等による地域活動の推進や、コミュニティーの形成を実現できたと共に、公園に対する美化意識の高揚や愛護心の芽生えにもつながった。 今後も良好な景観整備に努め、生活環境としての魅力を発信していき、地域住民との協働によるイベントの継続的な開催等、公園の活用促進や地域のイメージ・知名度の向上に寄与するよう取り組んでいく。					
今後に向けての課題・改善点	特になし。			28年度区分	継続

平成28年度実績 部署別一覧表

担当部署	新規	継続	期中
議会事務局		1	
総務部			
総合防災課		1	
企画部			
まちづくり課		1	
男女共同参画推進室		1	
市民部			
環境交通安全課		1	
健康福祉部			
地域包括支援センター		1	
農林部			
農業振興課		1	
西部新規就農者研修施設		1	
経済産業部			
企業商工課	1	4	
生涯学習部			
生涯学習課		2	
花館公民館		1	
西仙北中央公民館	1	1	
南外公民館		1	
太田公民館		2	
総合図書館		1	
文化財保護課	1	2	
仙北支所			
農林建設課		1	
小計	3	23	0
合計	26		